

事務事業名		復興計画推進事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業																							
政策体系	政策名	017 自立した行政経営の確立		事業期間		予算科目																							
	施策名	30 効率的で質の高い行政運営の推進		<input type="checkbox"/> 単年度のみ		会計	款																						
	基本事業名	01 成果重視の行政運営の推進		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～)		01	02																						
根拠法令				<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度		01	12																						
所属	部課名	企画政策部 企画調整課		※全体計画欄の総投入量を記入		事務事業区分																							
	課長名	山口浩雅		A 政策事業 B 施設整備		C 施設管理 D 補助金等																							
	係名	政策調整係	電話	0192-27-3111	E 一般(A～D以外)																								
	担当者	伊勢徳雄	内線	214																									
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																									
<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災からの早期復興を図るため、本市復興計画及び復興計画事業を統括かつ進行管理する事業を実施する。 主な業務内容は、以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ①復興計画及び復興計画事業の進捗状況の把握と推進方策の検討・実施 ②復興計画推進委員会の開催 ③災害復興推進本部会議の開催 ④復興交付金事業計画及び復興整備計画の作成 ⑤復興推進に向けた市民参画機会の創出 ⑥復興記録誌の編纂 本事業の主な経費は、復興計画推進等委託料、推進委員会委員報酬・費用弁償である。 				<table border="1"> <tr> <td rowspan="7">総投入量 (千円)</td> <td rowspan="4">事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トータルコスト(A)+(B)</td> <td>0</td> </tr> </table>				総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		事業費計(A)	0	人件費	正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)		0
総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金																											
		都道府県支出金																											
		地方債																											
		その他																											
	事業費計(A)	0																											
	人件費	正規職員従事人数																											
		延べ業務時間																											
人件費計(B)		0																											
トータルコスト(A)+(B)		0																											

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標									
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)								
<p>前年度実績(前年度に行った主な活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興計画推進委員会、災害復興推進本部会議の開催 復興記録誌の編纂 復興交付金事業計画、復興推進計画及び復興整備計画の作成 市民ワークショップ、こども会議、市民アンケートの実施 <p>今年度計画(今年度に計画している主な活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害復興推進本部会議への資料提供 	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 復興計画推進委員会の開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ 災害復興推進本部会議の開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>ウ 懇談会等市民参画機会の創出</td> <td>回</td> </tr> </table>	名称	単位	ア 復興計画推進委員会の開催回数	回	イ 災害復興推進本部会議の開催回数	回	ウ 懇談会等市民参画機会の創出	回
名称	単位								
ア 復興計画推進委員会の開催回数	回								
イ 災害復興推進本部会議の開催回数	回								
ウ 懇談会等市民参画機会の創出	回								
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)								
<ul style="list-style-type: none"> 市復興計画搭載事業 	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 全体の事業数</td> <td>事業</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	カ 全体の事業数	事業	キ		ク	
名称	単位								
カ 全体の事業数	事業								
キ									
ク									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)								
<ul style="list-style-type: none"> 着実に推進される。 	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 実質実施済みの事業数</td> <td>事業</td> </tr> <tr> <td>シ 進捗率(事業費ベース)</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>ス 進捗率(事業数ベース)</td> <td>%</td> </tr> </table>	名称	単位	サ 実質実施済みの事業数	事業	シ 進捗率(事業費ベース)	%	ス 進捗率(事業数ベース)	%
名称	単位								
サ 実質実施済みの事業数	事業								
シ 進捗率(事業費ベース)	%								
ス 進捗率(事業数ベース)	%								
④ 結果(基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)									
<ul style="list-style-type: none"> 市民の意向(ニーズ)を的確に反映した復興関連施策の実施が図られる。 									

(2) 総事業費・指標等の推移																																																																																																																																																																												
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">投入量</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">年度</th> </tr> <tr> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(実績)</th> <th>元年度(実績)</th> <th>2年度(実績)</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>7,206</td> <td>9,971</td> <td>10,057</td> <td>11,988</td> <td>13,840</td> <td>21,295</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>4,200</td> <td>4,206</td> <td>4,212</td> <td>1,499</td> <td>2,123</td> <td>5,100</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費計(A)</td> <td>千円</td> <td>11,406</td> <td>14,177</td> <td>14,269</td> <td>13,487</td> <td>15,963</td> <td>26,395</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>時間</td> <td>7,200</td> <td>5,400</td> <td>5,400</td> <td>5,400</td> <td>5,400</td> <td>5,400</td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円</td> <td>28,800</td> <td>21,600</td> <td>21,600</td> <td>21,600</td> <td>21,600</td> <td>21,600</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円</td> <td>40,206</td> <td>35,777</td> <td>35,869</td> <td>35,087</td> <td>37,563</td> <td>47,995</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑤活動指標</td> <td>ア</td> <td>回</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>回</td> <td>11</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑥対象指標</td> <td>カ</td> <td>事業</td> <td>257</td> <td>257</td> <td>256</td> <td>256</td> <td>258</td> <td>257</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">⑦成果指標</td> <td>サ</td> <td>事業</td> <td>181</td> <td>200</td> <td>210</td> <td>220</td> <td>225</td> <td>237</td> </tr> <tr> <td>シ</td> <td>%</td> <td>80.2</td> <td>82.3</td> <td>89.8</td> <td>91.3</td> <td>94.9</td> <td>99.9</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td>%</td> <td>70.4</td> <td>77.8</td> <td>82.0</td> <td>85.9</td> <td>87.2</td> <td>92.6</td> </tr> </table>		投入量	単位	年度							27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(実績)	2年度(実績)	事業費	国庫支出金	千円							都道府県支出金	千円						地方債	千円						その他	千円	7,206	9,971	10,057	11,988	13,840	21,295	一般財源	千円	4,200	4,206	4,212	1,499	2,123	5,100	事業費計(A)		千円	11,406	14,177	14,269	13,487	15,963	26,395	人件費	正規職員従事人数	人	4	3	3	3	3	3	延べ業務時間	時間	7,200	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400	人件費計(B)	千円	28,800	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600	トータルコスト(A)+(B)	千円	40,206	35,777	35,869	35,087	37,563	47,995	⑤活動指標	ア	回	3	2	2	2	2	5	イ	回	11	4	4	4	4	5	ウ	回	0	0	0	0	0	3	⑥対象指標	カ	事業	257	257	256	256	258	257	キ								ク								⑦成果指標	サ	事業	181	200	210	220	225	237	シ	%	80.2	82.3	89.8	91.3	94.9	99.9	ス	%	70.4	77.8	82.0	85.9	87.2	92.6
投入量	単位			年度																																																																																																																																																																								
		27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	元年度(実績)	2年度(実績)																																																																																																																																																																					
事業費	国庫支出金	千円																																																																																																																																																																										
	都道府県支出金	千円																																																																																																																																																																										
	地方債	千円																																																																																																																																																																										
	その他	千円	7,206	9,971	10,057	11,988	13,840	21,295																																																																																																																																																																				
	一般財源	千円	4,200	4,206	4,212	1,499	2,123	5,100																																																																																																																																																																				
事業費計(A)		千円	11,406	14,177	14,269	13,487	15,963	26,395																																																																																																																																																																				
人件費	正規職員従事人数	人	4	3	3	3	3	3																																																																																																																																																																				
	延べ業務時間	時間	7,200	5,400	5,400	5,400	5,400	5,400																																																																																																																																																																				
	人件費計(B)	千円	28,800	21,600	21,600	21,600	21,600	21,600																																																																																																																																																																				
	トータルコスト(A)+(B)	千円	40,206	35,777	35,869	35,087	37,563	47,995																																																																																																																																																																				
⑤活動指標	ア	回	3	2	2	2	2	5																																																																																																																																																																				
	イ	回	11	4	4	4	4	5																																																																																																																																																																				
	ウ	回	0	0	0	0	0	3																																																																																																																																																																				
⑥対象指標	カ	事業	257	257	256	256	258	257																																																																																																																																																																				
	キ																																																																																																																																																																											
	ク																																																																																																																																																																											
⑦成果指標	サ	事業	181	200	210	220	225	237																																																																																																																																																																				
	シ	%	80.2	82.3	89.8	91.3	94.9	99.9																																																																																																																																																																				
	ス	%	70.4	77.8	82.0	85.9	87.2	92.6																																																																																																																																																																				

事務事業ID	1503	事務事業名	復興計画推進事業
--------	------	-------	----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	東日本大震災からの早期復興を図るためには、当市復興計画及び復興計画事業の着実な推進が必須であることから、計画・事業全体を統括し、かつ、進行管理する事業に取り組むこととなった。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	大規模な被災により、被災地域を中心とした生活・経済環境が、震災前と比較して大きく変化した。 令和2年度で復興計画期間が終了となり、復興計画はほぼ目途が立つまでに進展した。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	復興計画及び復興計画事業を市民意向を的確に反映しながら迅速に推進するとともに、適切に進行管理するよう各方面から強く求められている。 進捗管理とあわせて、復興の総仕上げに向けた復興事業の成果検証にも取り組むべき。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 復興計画及び復興計画事業の着実な実施により、被災を踏まえた新たなまちづくりの推進が図られることから、政策体系に結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 復興計画及び復興計画事業の推進は、当市の復興全般に大きく影響を与えるものであり、公共、特に市が中心となって取り組むべきことである。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 復興計画及び復興計画事業は、被災者主体、市民総参加のもと、速やかに推進すべきものであることから、対象及び意図とも適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 市民参画の手法については、復興の状況を踏まえながら工夫をしている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 早期復興が図られなくなる。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 実質全額国費で賄われ、本事業費の大半を占める委託料は、必要最小限の業務と経費によるものである。 また、市費による義務的経費も同様のスタンスで措置していることから、削減の余地はない。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 すでに一部業務を委託しており、削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 復興計画及び復興計画事業は、特定の者に利益をもたらすものではなく、広く公益に資するものである。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果																			
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) ③ 終了・廃止・休止	左記(1)の改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下		×	×
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持		×																	
低下		×	×																	

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
1 現状維持 2 改革改善(縮小・統合含む) 3 終了・廃止・休止	